

當流算梯解義 五十八

盈胸全

二十九

出流算并梅卷五十八

春靜堂保壽編集

盈胸

一

射多之人每矢數十年

十年之久人每矢數十年

人每矢數十年

人

人每矢數十年

矢數十年

一 褒美金を近習の配分するもの曰はる
しむる四百七拾日餘る又曰はる遺りは道
教のいふ人教を言ふ各何程と問

金 二百二十五人

一 找木を中代令九張ある買はる拾部錢
不足又きかんと七張ある買付はる令餘り思ふ

本教所 有金言と問

金 本教 十六年
有金 三百十部錢

一 布施金を子孫に施す施すとて丁度教令とて其
子孫に授けられ思ふ四百七拾部不足と
云信の教を有金各何程と問

金 僧數 二百二十五人
金 教 七拾日。又十張

五

一配分金五五人毎に拾部目と分せし又五部
給る又人毎に拾部目と分せし又五部目
給る人教及ひ金さの程を問

人教 八人
金高 百〇三目

六

一盗人橋の下に布をうつらぬと云ふ八人及び取
まらぬ及給るに及ぬる者も十二人給る云々

人数布教各何程と問

人教 四人
布教 三十七反

七

一今書を讀むに八日毎小十三巻を一日に
九十二巻給る又日毎に十巻を一日に給る
給る此十の巻を教及ひ讀む日数を問

書 四百八十五巻
讀目数 三十一日

一 乗合船は賃金を知次五人毎に二金
又残りの金より八割不足又人毎に二金
出さば之錢不足なり乗合人数は船
賃金に依りし間

人数 又人
賃金 二千二錢

一九 一 拜領金配當の事ありしは七百七拾七

兩部を不足部より金に充てたるは六百
兩とありしは七百七拾七兩とありしは

人数 百八十八人
金高 二百八十七兩七錢

一 川橋を架せしむるに
十兩不足甲十兩取れしは

より川中及び板の敷留宿と聞

答 板長 御用々甲十八枚

川中 九十六石

十石

一物と買ひおきしとて後田丹と五百文を二買ひ
バ又買ひおきしとて又買ひおきしとて買ひ
き買ひおきしとて買ひおきしとて買ひ
き買ひおきしとて買ひおきしとて買ひ

答 買抽数 三ツ
銭十石 拾二買文

十石

一仲居いり家の反物を配分するみ八反
分せ六部十反不足なり又ち反をいける付
十五石ある此人數及反物各何程と云

答 人数 十五人
反物 百端

一人集りて絹と布とを以て取らざるは
之を知りて絹と布とを以て分たるは不
足又云布と絹とを分たるは絹と布と
重なりて絹と布とを以て分たると
是の如き絹と布とを以て分たると

人数 絹 八十部反
布 又十部反

一兵糧あり米と麦とを以て分たると
云米と麦とを以て分たると
分たるは絹と布とを以て分たると
て分たると絹と布とを以て分たると
は絹と布とを以て分たると

人数 米 七十部反
麦 四十部反

一 庭の石圍をすくふに石を透すに石を
たぬきに明をあらす守り分のるす所ある
又云すすくぬきに透すに石をあらす
の敷并潤すに石

三 子敷九中 潤 部尺九寸

一 庭の石圍ありて利する材並を分る各其
敷及人敷とすくぬきに人毎に利する又云
分すに石をぬき又人毎に材ハ石を分すに
又云ぬきぬき 利するに石を材ハ十八寸あり
又云ぬきぬき 利するに石を材ハ十八寸あり

三 童子 利する部十七個
又人 材 四十五個

一 今より今より石をあらす買ふに木百米あり

金部田不足は柴部百本と云ふ金五枚後
 餘る云々也合算本柴部百本と云ふ金の代
 價と問 但柴の代は木の代は四分の一に由る也

三金二圓

壹束

割木代金五枚

柴代金五枚後

苗部算持巻五十八

當流算梯卷五十八

春靜堂保壽可解義

盈胸

蓋及盈胸ノ題ハ圖解ヲ施スベシ



矢枚前後ノ差前本ヲ以テ

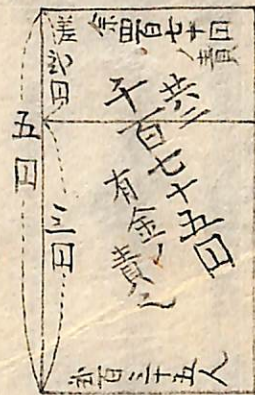
前ノ余リ十本ノ責ヲ除キ

人枚五人ヲ得ル是ニ

後ノ十部本ヲ柴ニ総矢枚

ヲ得ル也

但五人三前十本ヲ柴ニ余責加ヘテモ
 十本ヲ加ヘテモ



前後配分の差部田ヲ以テ余
金四百七十町ヲ除キ
人枚部百三十五人ヲ得ル是ニ
後ノ分ケ口五町ヲ乗シ
總金千七百七十五町ヲ得テ
各間ニ合
人枚部百三十五人ヲ得
前ノ分ケ口三町ヲ乗シ七百五町ヲ
此上ノ余リ四百七十町ヲ加セ可シ



前後代金ノ差部田ヲ以テ
不足金三町部重ヲ除キ
木枚十六本ヲ得ル是ニ
後ノ分ケ口七町ヲ乗シ有金ヲ
又木枚十六本ニ前ノ分ケ口九町ヲ
乗シ差部田四町ヲ得ル内
不足三町部重ヲ減残リ有金
差部田十町部重ヲ得ルモ可ナリ



前後施金ノ差部田ヲ以テ
不足金四十七町ヲ除キ僧ノ
枚部百三十五人ヲ得ル是ニ前
ノ施金三町部重ヲ有金
七十町。五町部重ヲ得ル
又部百三十五人ニ五町部重ヲ内
不足四十七町ヲ減スルモ同理ニ



前後余金五町ノ内後ノ余金
差部田ヲ引残リ四町ヲ算トス
分名 前ノ部田
後ノ部田五町 差五町部重ヲ
法ヲ以テ
実ヲ除人枚八人ヲ得ル
仍テ九ノ如クシテ
金高ヲ得ル

置人救乘

前分各十二日
後分各十二日五十卷

加余金

前五日
後五日

得金高百。壹圓



置人乘

前取八反
後取六反
加前余五反
後余十二反

得布救
各合問

分ケロ 前八反ノ差
後六反ノ差
前八反ノ差
後八反ノ差
余ル 前八反ノ差
後八反ノ差
法ヲ以 八反ノ差
実ヲ除 八反ノ差
仍テ九如シテ布救ヲ求ム



置日救

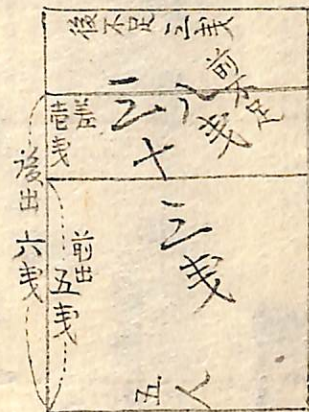
二十日

乘

前讀十三卷
後讀十六卷
加後余五卷

得書四百八十五卷各合問

前後讀卷救ノ差
三卷ヲ以 前後余ル
卷救ノ差九十卷ヲ
除キ日救二十日ヲ得ル
仍テ九ノ如クス



前後出ス賃金ノ差
 七匁ヲ以テ前後不足
 ノ差五匁ヲ除キ人数
 ヲ得ル
 五人

依テ
 七ノ如クス

置人数五人一乘
 前出五匁
 後出六匁
 前不足八匁
 後不足三匁

得賃金
 三十二匁
 各合間



前配三兩
 後配三兩
 差金壹匁
 又
 前不足七十七匁
 後不足二十八匁
 差
 即チ三十八匁七十五匁ヲ
 実トス
 法ヲ以テ実ヲ除キ
 人数百五十五人ヲ
 得ル

置人数
 二百五十五人一乘
 前配三兩
 後配三兩
 減
 前不足七十七匁
 後不足二十八匁
 分

得金高
 二百八十七匁分

各合間



架スル板枚

前四十枚ノ差五枚ヲ
法トス

不足万枚

前十六万ノ差十間ヲ実トス
後六万

法ヲ以テ十万ノ
實ヲ除テ五枚
板壹枚長

置

板壹枚
長貳万

乘

前四十枚
後四十五枚

加

前十六万
後六万

不足得

九十六万

以板長
貳万

除之

得

八枚

得

各合間

各合間



壹ツノ代錢

前四百五十文
後四文

差五百文ヲ
法トス

前不足五百文
後余壹万文

合壹万五百文ヲ
法トス

法五百文ヲ以テ
實壹万五百文ヲ除

五百文
三ヶヲ
得

買物枚トス

置

買物枚
三ヶ

乘

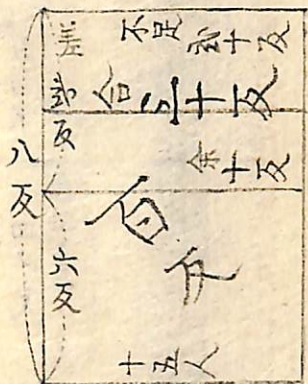
前四百五十文
後四文

省不足五百文
加余壹万文

得

三ヶ文

各合間



配分 前八反ノ差 前反ヲ
後六反ノ差 前反ヲ
法トス

前不足 十反ノ差 前反ヲ
後余 十反ノ差 前反ヲ
法トス

法ヲ以テ 三十反ノ差 十五人ノ数ヲ
實ヲ除キ 八反ノ差 得ル

置 人 數
二十五人 乘 前八反ノ差 不足 前十反
後六反ノ差 加 余 十反 得 百反

各合問

十三 蓋シ此題 絹布ヲ合シテ 四解ヲ施シ 先ツ人 數ヲ得ルヲ要トス

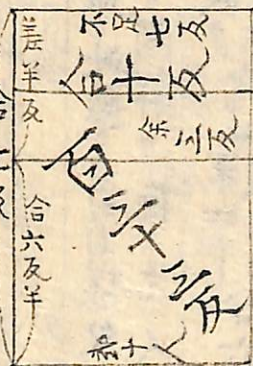
呂シカケ口 絹四反半 合六反半
右三天不足 絹八反ノ差 余 十反
余布 十反ノ差 余 十反

此數ヲ用ヒ 重クシテ
數ト照シ 合セテ 四ヲ
作ル 一 龍ノゴトシ

分名

合六反半ノ差 半反ノ差 但五分ニ
重云 七反ノ差 法トス

又不足ノ差 余 二反ト
重云 不足 七反ト 合十反ヲ
實トス



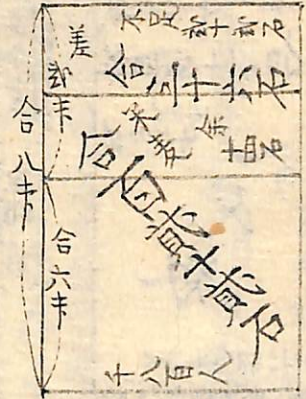
法ヲ以テ 十反ノ差 人 數
實ヲ除キ 半反ノ差 十人ヲ得ル
仍テ 一 龍ノ如ク

置人穀 乘 絹四反半内減不足八反残得八十部反絹
 三布部反一加余十壹反一合得五十壹反布一
 各合間也

蓋此題モ前同様米麥共ニ合シテ只云又云ノ兩穀ヲ
 用ヒ圖解ヲ施シ先ツ人數ヲ得ルイラ要トス

故ニ 只云分ケロ 米四斗 合六斗 麥殘三石 合十四石
 麥殘十壹石

右米麥合併ノ數ヲ用ヒ又云穀ト照シ合セ
 圖ヲ作ルイラ如シ



分ケロ
 只云合六斗 差煎キヲ法トス
 又云合八斗 差煎キヲ法トス
 只云合余十四石 合二十六石ヲ
 又云合不足十壹石 實トス
 法ヲ以 三十六石 人數
 実ヲ除 斗斗 千八百人ヲ
 仍テ九ノ如クス 得

置人穀 乘 只云 米四斗 加余 三石 得 米石穀
 千八百人 乘 只云 麥四斗 加余 十壹石 得 麥石穀

各合間

此題モ只又前候云所ノ間數不同ニ仍テ先ツ是ヲ
等トスベシ但只云ノ方ハ之ヲテ除法ニ用ユバ不足ヲ生ス
又云ノ數五万ノバ是ヲ除法ニ用ヒテ後考ニ之間ニ捨ル
如九

是ニテ又云ノ方ハ之間ニ
又云ノ四万中 割トナルナリ
又云ノ五万

仍テ 只云ハ之ヲニ割ナクテ二十五中 余リ
又云ハ之ヲニ割ナクテ二十五中 不足

此數ヲ用テ圖ヲ作ル

以下圖ニ因テ解ス



法ヲ以テ 六十中 十五間ヲ
實ヲ除キ 四中 得ル
只云余リニ二十五中 合六中
又云不足部十五中 合六中
法トス
又云割ナクテ二十五中 差四中
法トス

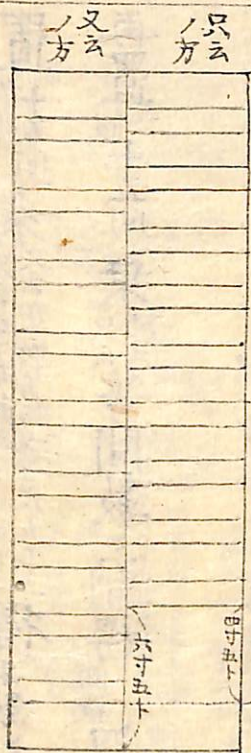
置假得 又云部ナク加テ二十五中 得木數二百二十五
又云部ナク減テ不足五中

再置假 又云等間數之間得 四十五間 各合問

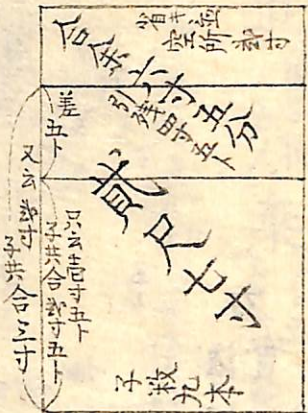
此題モ前第十五條ノ問ニ同シク照準ナシテ知ルヘシ
其無シ假ニ得タル十五間ノ數ハ只云ノ云ノ兩數共ニ等石法
假ニ之ヲ施シ各本數何程ト云數ヲ用テ圖ヲ作りシ
モノナレバ是亦通ニテニナルナリ知ルベシ仍テ圖解ノ
九傍各本數ノ肩ニ之セシ之間ト云數ヲ以テ下方
ノ十五間トアルニ乘シ總間數ヲ得ルナリ

蓋シ此題ニ於ケル先ツ知覚スベキハ都テ空隙ノ所ハ
 中央ニ屯卦ヲ引ケバ空有九右ノ卦ナリ又屯卦ヲ
 隔ツレバ空間初中後ノ三斷トナリ 四線ヲ架スレバ空處
 五有五線ヲ引レバ空六間トナルト自然ノ理ナリ故ニ
 此題隔子ノ數ト窓隙トヲ比スレバ窓ノ大小隔子ノ
 多サトニヨズ子ノ隙ハ何レニ數テ所多ナル之因テ
 始ニ先此理ヲ會得スベシ

題辭ニヨツテ圖ヲ作ルハ九ノ如シ



格下ト
 空間ノ數
 何時モ空間
 是ヨリ以下ノ所或ハ
 街路中ノ省キテ
 用ヒズ是右ニ論
 故ニ



上圖ニ因テ
 只云明キ残り六寸五分ノ内一所多キ
 空隙又云ノ却寸ヲ減シ残り
 四寸五分トナルヲ実トス
 又云合寸ノ内只云合却寸五分ヲ
 減シ残り五分トナルヲ法トス
 法ヲ以テ四寸五分
 実ヲ除キ 五ト 九ケヲ得ル
 是隔子
 是空間ノ數

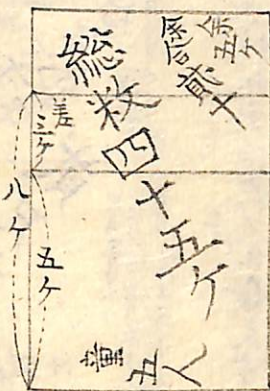
仍テ此九ケヲ置又云合寸ヲ乘シ戴尺七寸ヲ得ル

依之此戴尺七寸ノ上ノ假ニ省キ置ル
 是子九本
 明九所ノ寸ニ

端ノ空間處所分戴寸ヲ加
 是窓ノ廣サ
 トス

又
 明ト
 子ノ九ケヲ置直只云合戴寸五分ヲ乘シ戴尺七寸五分ヲ得此上ノ
 只云明キ残り寸五分ヲ加テ窓窓ノ廣サ戴尺九寸ヲ得此同
 各問ニ合ナリ

此題ヲ見ルニ先ツ着眼スベキハ梨子ヨリ梯ノ枚多キヲ
 十八ケトアリ此多キ十八ヲ梨子ノ余ル部ケノ上ニ加テ梨子
 ノ余リヲ部十ケト見做スキハ梨子梯同枚ニ歸スルニ當テ
 至ッテ圖ヲ作ス



但シ梨子ハ人毎ニ五ツ宛分ル
 戴ツ余ルト云テ梯ノ多キ枚十八
 ヲ加ヘ改戴十余ルトス仍テ
 余リ前合戴十ノ差十五ヲ
 後 五ケノ差十五ヲ
 実トス
 分ケ前五ツノ差三ケヲ法トス
 後八ツノ差三ケヲ法トス

右 法ヲ以テ 十五 五人 童子ノ
 實ヲ除キ 三 數ヲ得ル

置^{童子數} 五人 乘^{ナレ五ケ} 加^{ナレ五ケ} 余^{戴十} 得^{四十五} 梯數

此四十五内減梯多十八ケ余得戴十七 各合問
 利木數

此題ハ但シ書ニ云木ノ代價ハ柴ノ代價ノ四分ノ一ニ
 當ルト云ヨリシテ術ニ入ナリ仍之形ニ云木百束ナルモノヲ
 柴四百束ナリト見做シテ圖ヲ作り算ヲ施ストキハ
 柴壹束ノ代價ヲ得 又後ニ云柴戴百束ヲ四
 除シテ木五十束ト見做シテ圖ヲ作り算ヲ施セバ木
 壹束ノ代價ヲ得ルニ九ノ兩圖ヲ見テ理會スベシ

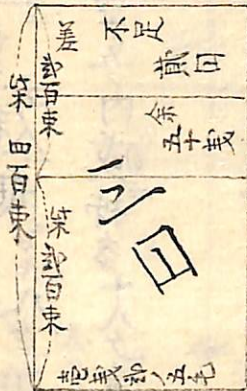
木代ヲ得ル方



木代五束ヲ置

五十束ヲ乗シ煎回五十束トナル
 所ノ余五十束ヲ加シ総金三回ヲ
 得ル
 又
 同
 一百束ヲ乗シ五回トナル内ニテ不足
 煎回ヲ減シ三回ヲ得テ総金
 トスル

柴代ヲ得ル方



柴代七束ヲ煎厘五モヲ置

煎百束ヲ乗シ煎回五十束トナル
 所ノ余五十束ヲ加シ総金三回ヲ
 得ル
 又
 同
 四百束ヲ乗シ五回トナル内ニテ不足
 煎回ヲ減シ三回ヲ得テ総金ト
 スルモ同理ニ

仍之總金ニ日

壹束ニ舟

代價

割木ハ金五錢

柴ハ金七錢煎厘五毛

當流算梯卷五十八

乃爾

解義

終

